

労働者死傷病報告による労働災害発生状況【コロナを除く】

令和7年確定値

広島北労働基準監督署

業種	令和5年		令和6年		令和7年		増減数	増減率 %			
	死亡	死傷者	死亡	死傷者	死亡	死傷者					
01 食料品製造		23		30		32	2	6.7			
02 繊維工業				2			-2	-100.0			
03 衣服その他の繊維							-	-			
04 木材・木製品		4				2	2	-			
05 家具・装備品				1			-1	-100.0			
06 パルプ等				1		1	-	-			
07 印刷・製本				1			-1	-100.0			
08 化学工業		10		7		12	5	71.4			
09 窯業土石		4		7		1	-6	-85.7			
10 鉄鋼業		3		3		6	3	100.0			
11 非鉄金属				1		1	-	-			
12 金属製品		16		12		12	-	-			
13 一般機械器具	1	10		4		4	-	-			
14 電気機械器具		2		3		3	-	-			
15 輸送機械製造		6		2		9	7	350.0			
16 電気・ガス		1				1	1	-			
17 その他の製造		7		10		8	-2	-20.0			
01 製造業小計	1	86		84		92	8	9.5			
02 鉱業小計		1		2			-2	-100.0			
01 土木工事		17		4		10	6	150.0			
01 鉄骨・鉄筋家屋		8		1		2	1	100.0			
02 木造家屋建築		15		3		2	-1	-33.3			
02 建築工事		28		16		14	-2	-12.5			
03 その他の建設		17		11		17	6	54.5			
03 建設業小計		61		31		41	10	32.3			
01 鉄道等				2			-2	-100.0			
02 道路旅客		12		9		10	1	11.1			
03 道路貨物運送	3	1	67	69	1	51	-18	-26.1			
04 その他の運輸交通							-	-			
04 運輸交通業小計	3	1	79	80	1	61	-19	-23.8			
01 陸上貨物		5		4		1	-3	-75.0			
02 港湾運送業							-	-			
05 貨物取扱小計		5		4		1	-3	-75.0			
02 林業		6		9		6	-3	-33.3			
06 農林業小計		9		17		9	-8	-47.1			
07 畜産・水産業小計		1				2	2	-			
01 卸売業		9		12		19	7	58.3			
02 小売業		54		39	1	61	22	56.4			
08 商業		71		57	1	89	32	56.1			
09 金融広告業		1				4	4	-			
10 映画・演劇業							-	-			
11 通信業		8		6		2	-4	-66.7			
12 教育研究		7		1	9	11	2	22.2			
01 医療保健業		14	9	8	14	3	14				
02 社会福祉施設	1	103	63	16	47	20	46	-1	-2.1		
13 保健衛生業	1	117	72	24	62	23	62				
02 飲食店		12		12		13	1	8.3			
14 接客娯楽		18		14		16	2	14.3			
01 ビルメンテナンス		3		4		8	4	100.0			
02 産業廃棄物		12	1	9		5	-4	-44.4			
15 清掃・と畜	1		25	1	23		22	-1	-4.3		
16 官公署								-	-		
17 その他の事業		21		20		20					
合計	5	119	466	1	25	409	2	23	432	23	5.6

[備考]

- 1 本統計は各年別の労働者死傷病報告に基づき集計した休業4日以上的人数です。
- 2 網掛けした数値は、新型コロナウイルス罹患患者数であり、死傷者数の外数です。

労働者死傷病報告による労働災害発生状況【コロナを除く】

各年3月末

広島北労働基準監督署

業種	令和6年		令和7年		令和8年		増減数	増減率 %
	死亡	死傷者	死亡	死傷者	死亡	死傷者		
01 食料品製造		6		4		6	2	50.0
02 繊維工業							-	-
03 衣服その他の繊維							-	-
04 木材・木製品				1		1	-	-
05 家具・装備品							-	-
06 パルプ等		1					-	-
07 印刷・製本							-	-
08 化学工業		1		3		1	-2	-66.7
09 窯業土石		1					-	-
10 鉄鋼業				2			-2	-100.0
11 非鉄金属				1			-1	-100.0
12 金属製品				1			-1	-100.0
13 一般機械器具		1		1			-1	-100.0
14 電気機械器具				1			-1	-100.0
15 輸送機械製造		1		2		3	1	50.0
16 電気・ガス							-	-
17 その他の製造		3				1	1	-
01 製造業小計		14		16		12	-4	-25.0
02 鉱業小計								-
01 土木工事		1		1		2	1	100.0
01 鉄骨・鉄筋家屋								-
02 木造家屋建築				1			-1	-100.0
02 建築工事				2		1	-1	-50.0
03 その他の建設		2		1			-1	-100.0
03 建設業小計		3		4		3	-1	-25.0
01 鉄道等								-
02 道路旅客				1		5	4	400.0
03 道路貨物運送		9	1	12		13	1	8.3
04 その他の運輸交通								-
04 運輸交通業小計		9	1	13		18	5	38.5
01 陸上貨物				1			-1	-100.0
02 港湾運送業								-
05 貨物取扱小計				1			-1	-100.0
02 林業		1						-
06 農林業小計		3				1	1	-
07 畜産・水産業小計						1	1	-
01 卸売業				2		2		-
02 小売業		3	1	14		10	-4	-28.6
08 商業		3	1	16		13	-3	-18.8
09 金融広告業				1			-1	-100.0
10 映画・演劇業								-
11 通信業		1				2	2	-
12 教育研究		1						-
01 医療保健業		3	3	2		3	1	50.0
02 社会福祉施設		9	6	9	7	10	3	42.9
13 保健衛生業		9	9	12	9	13	4	44.4
02 飲食店		5		4		2	-2	-50.0
14 接客娯楽		5		4		2	-2	-50.0
01 ビルメンテナンス								-
02 産業廃棄物		1		2		1	-1	-50.0
15 清掃・と畜		1		2		4	2	100.0
16 官公署								-
17 その他の事業		5		5		1	-4	-80.0
合計		9	58	2	12	71	-1	-1.4

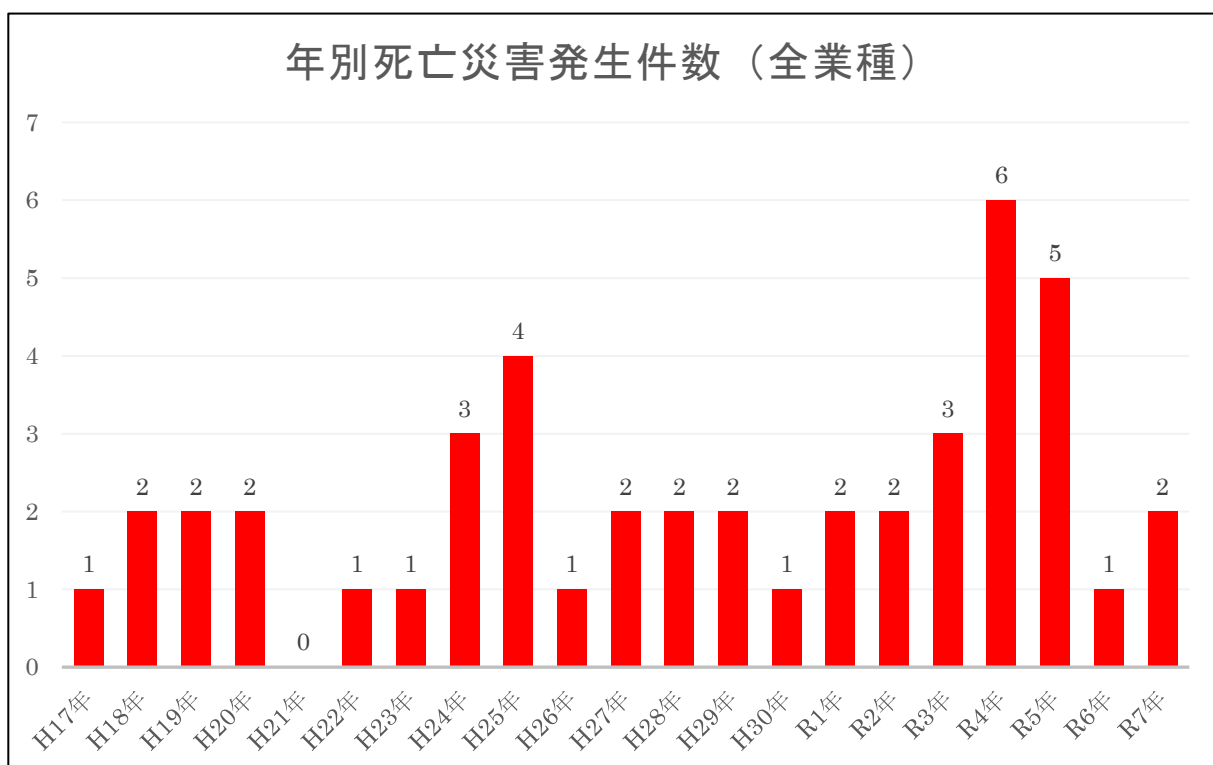
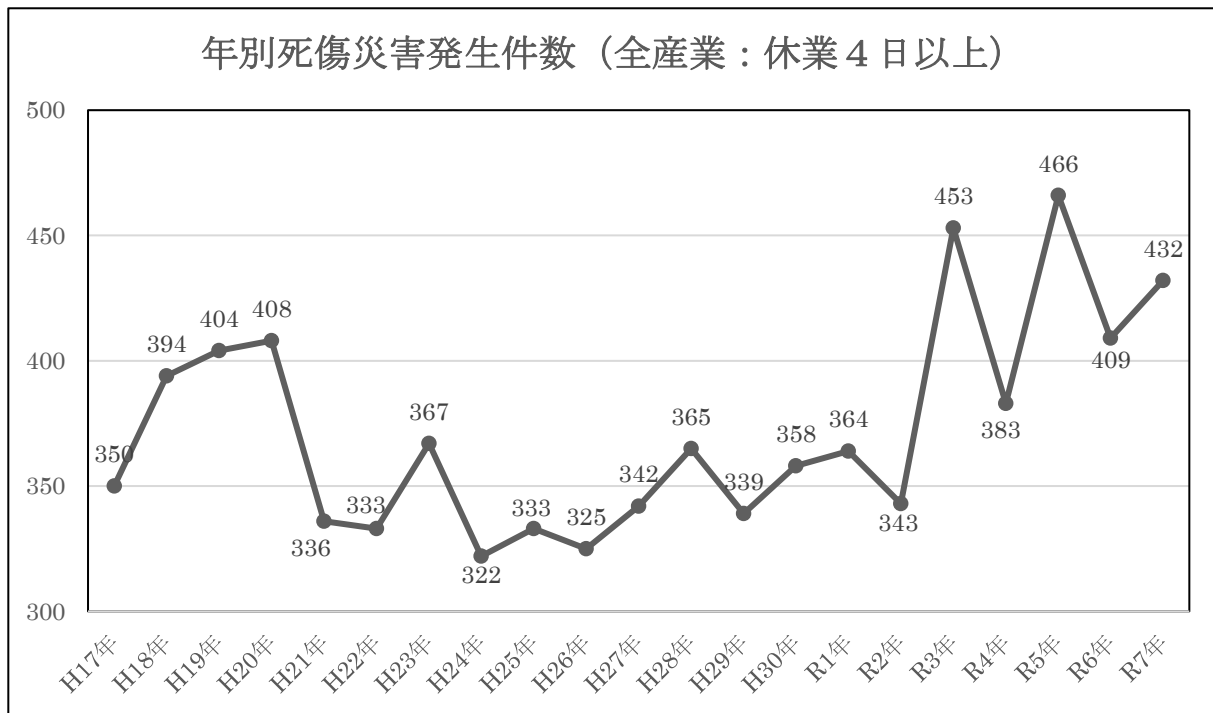
[備考]

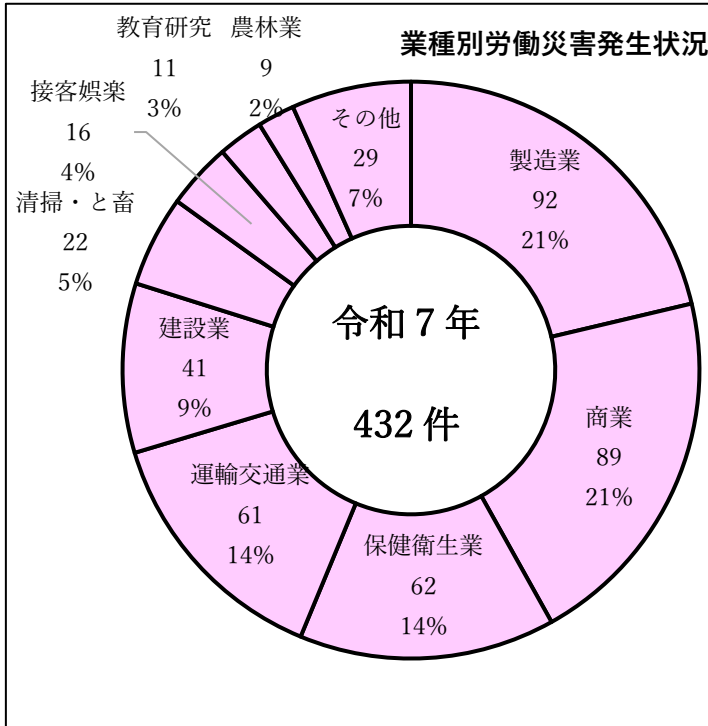
- 1 本統計は各年別の労働者死傷病報告に基づき集計した休業4日以上的人数です。
- 2 網掛けした数値は、新型コロナウイルス罹患者数であり、死傷者数の外数です。

労働災害発生状況について

広島北労働基準監督署

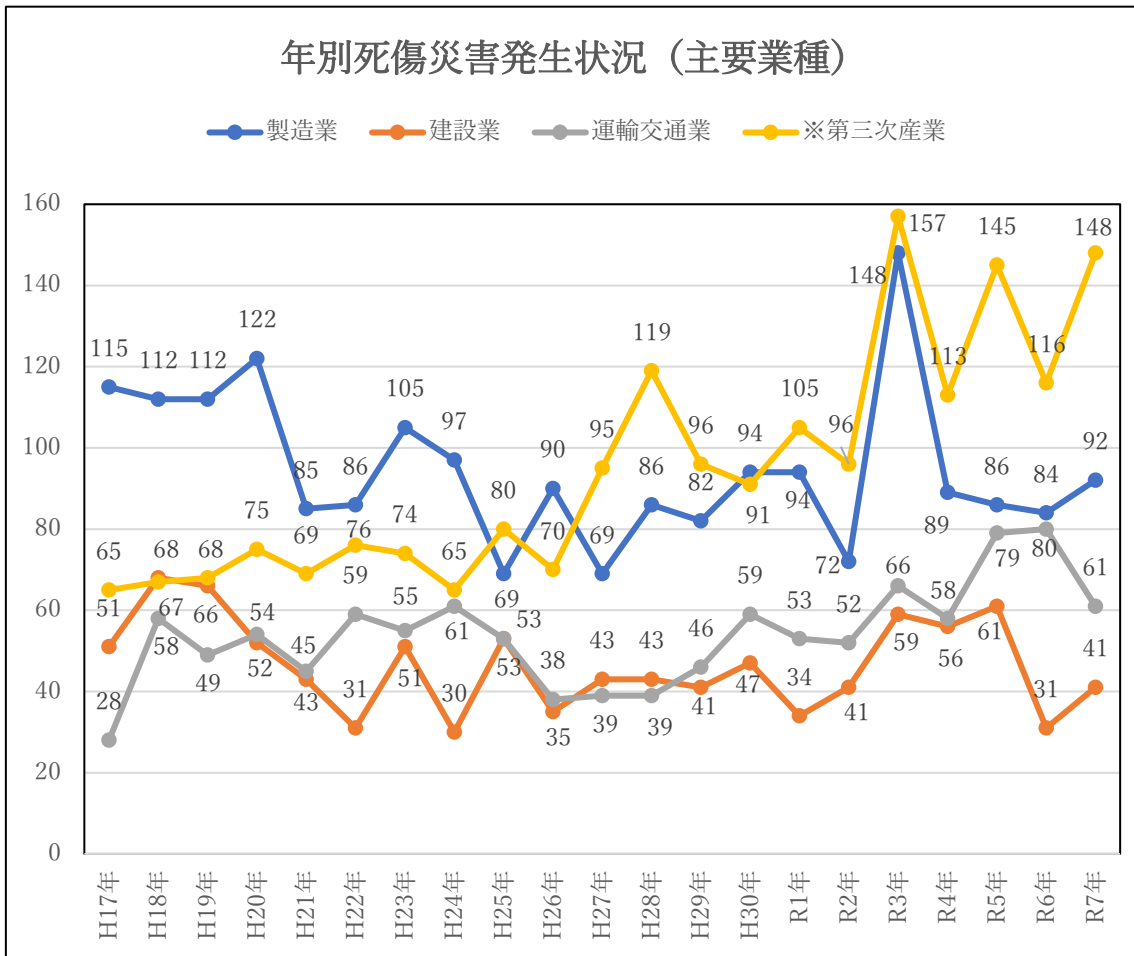
当署管内の労働災害（休業4日以上、新型コロナウイルス感染症を除く）の発生件数は、令和元年以降において増減を繰り返しつつも増加傾向が認められるところである。令和7年中の労働災害発生件数は432件（うち死亡2件）となっており、対前年比23件増、増加率5.6%で前年より増加している。

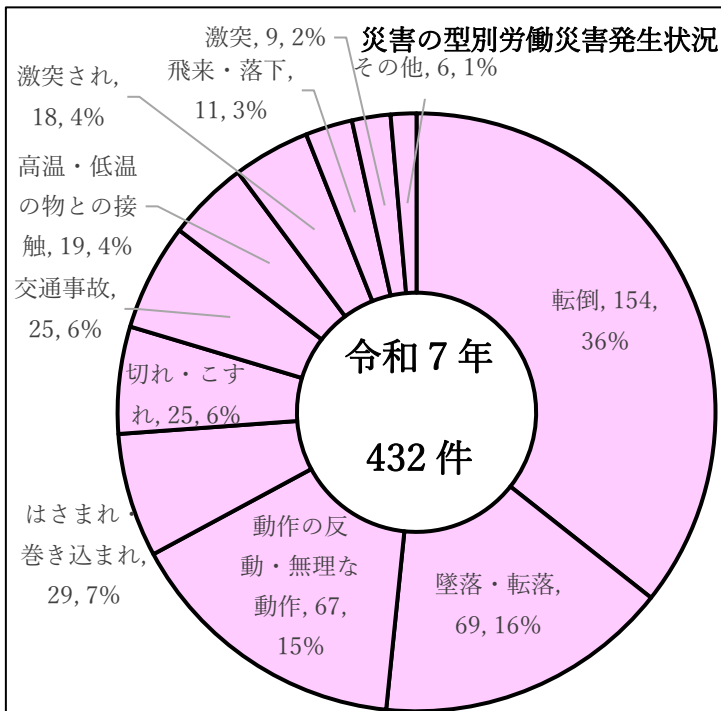




第三次産業については、長期的に増加傾向が継続している。

製造業及び建設業、運輸交通業については、増減しつつも高止まり傾向である。





「転倒」が災害全体の3分の1を占めており、最多となっている。次いで「墜落・転落」、「動作の反動・無理な動作」の順に割合が大きい。

製造業においては「はさまれ・巻き込まれ」が、建設業及び運輸交通業においては「墜落・転落」の占める割合が高いが、「転倒」は業種を問わず多発している。

割合は低いものの「高温・低温の物との接触」、いわゆる熱中症が急増している。

主要災害の型別労働災害発生状況

